

歳出
総額 **589.9億円**

(対前年度比 5.2%増)

歳出のトップは普通建設事業費

歳出決算額を性質別にみると、扶助費などの義務的経費が260.3億円(44.1%)、補助費等などのその他経費が204.6億円(34.7%)、普通建設事業費などの投資的経費が125.1億円(21.2%)となりました。

歳入
総額 **606.0億円**

(対前年度比 2.9%増)

歳入の約75%が依存財源

歳入決算額を財源別にみると、市税などの自主財源が153.5億円(25.3%)、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が452.6億円(74.7%)となりました。

令和元年度 決算 報告

天草市の令和元年度の決算がまとまりました。
どのようなお金が入ってきて、どんな事業に使ったのか。また、これらの数字から市の財政事情はどうかを見ていきます。※金額と構成比、増減額は表示単位未満を四捨五入しています。

圖財政課 ☎27-5053

令和元年度の一般会計の決算は、歳入が前年度と比較して17.1億円(2.9%)の増で606.0億円、歳出が28.9億円(5.2%)の増で589.9億円となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は16.1億円、この額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は15.2億円の赤字となりました。

【性質別のお金の使い道】

●扶助費

生活困窮者、子ども、高齢者、障がい者などを援助する費用。

●公債費

国や銀行などから借り入れたお金の返済に使用。

●物件費

賃金や旅費、物品の購入費、委託料、賃借料など消費的な性質に使用。

●補助費等

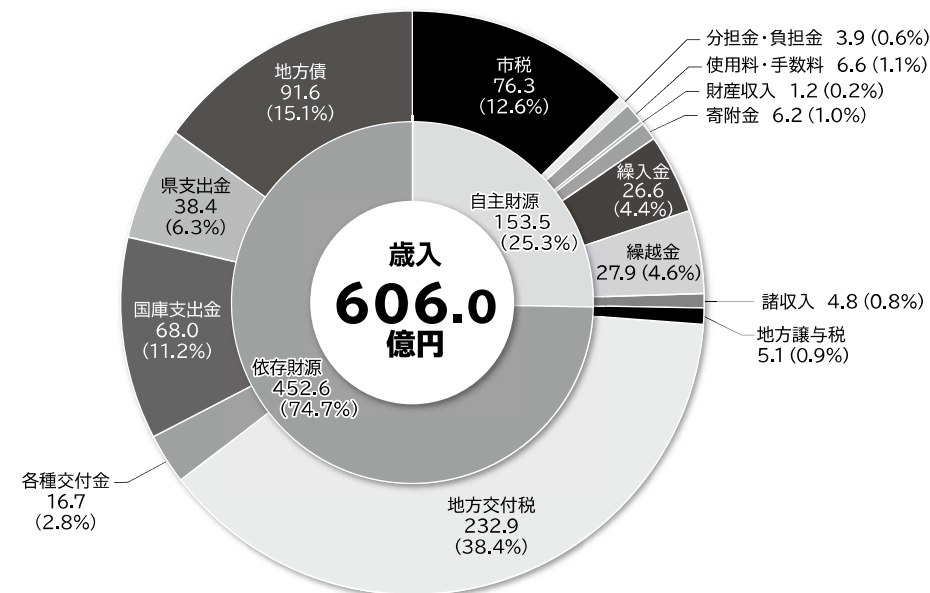
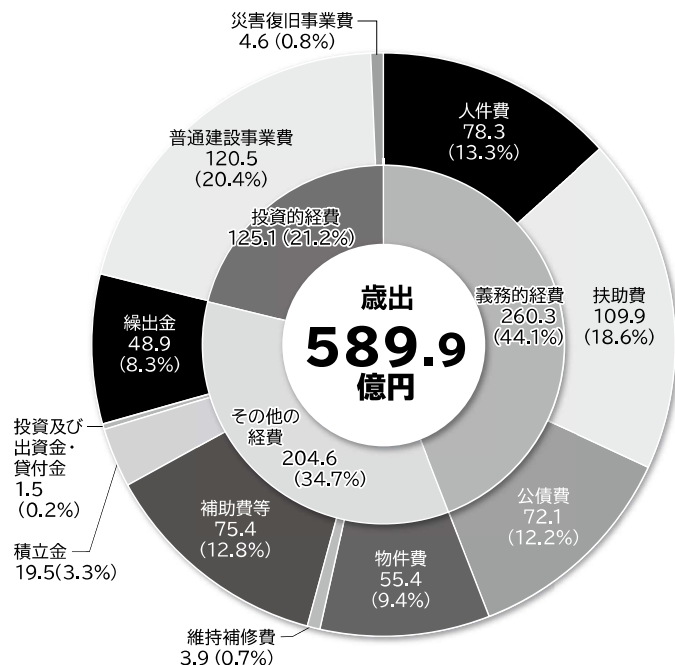
広域連合(消防やごみ処理)に対する負担金や水道・下水道・病院事業への補助金など。

●繰出金

特別会計へ援助する費用。

●普通建設事業費

道路や橋りょう、公園、庁舎や学校などの公共施設の整備に使用。



(単位:億円)

※金額や構成比の合計と内訳は、表示単位未満を四捨五入しているため必ずしも一致しません。

企業会計の 決算状況

企業会計は、商店や会社などの民間企業と同じように、その事業で得た収入をもって支出をする独立採算制の会計で、地方公営企業法により設置するものです。

| 区分 | 収入 | 支出 | |
|-----|-------|------------|------------|
| 水道 | 収益的収支 | 27億1,324万円 | 24億9,084万円 |
| | 資本的収支 | 3億8,143万円 | 14億5,320万円 |
| 下水道 | 収益的収支 | 19億6,626万円 | 17億7,423万円 |
| | 資本的収支 | 6億5,167万円 | 12億9,211万円 |
| 病院 | 収益的収支 | 36億 35万円 | 37億1,150万円 |
| | 資本的収支 | 3億 796万円 | 4億8,038万円 |



特別会計の 決算状況

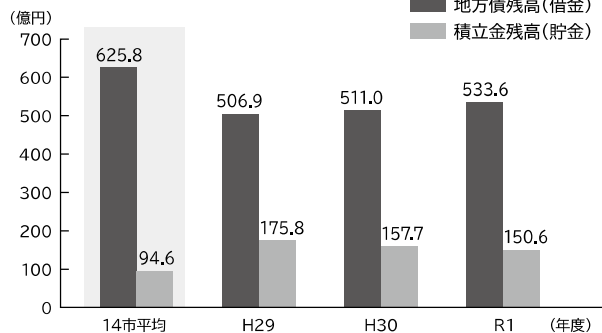
特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して会計処理をしたほうが望ましいときに特別会計を設けています。

| 区分 | 歳入 | 歳出 |
|--------------|-------------|-------------|
| 国民健康保険 | 126億7,369万円 | 123億8,062万円 |
| 介護保険 | 117億7,627万円 | 114億 7万円 |
| 後期高齢者医療 | 12億 975万円 | 12億 658万円 |
| 浄化槽市町村整備推進事業 | 1億 916万円 | 1億 905万円 |
| 国民健康保険診療施設 | 2億1,791万円 | 2億 147万円 |
| 歯科診療所 | 5,324万円 | 4,381万円 |
| 斎場事業 | 1億2,151万円 | 1億1,383万円 |

天草市の財政状況

市の財政状況の良し悪しは、1つのものさしだけでは測れません。さまざまな指標を県内14市の平均値やこれまでの推移と比較しながら見ていきましょう。

■市の借金と貯金の推移



●地方債(市の借金)

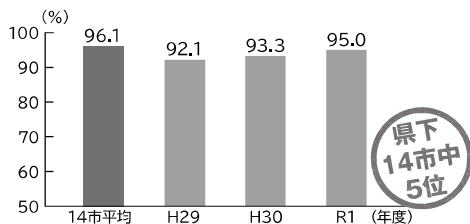
財政運営の基本方針として、借入額は元金返済額を超えないようにしていますが、複合施設建設などにより前年度から22.6億円増加しました。5年間では7.0億円減少しています。

●積立金(市の貯金)

借金を控えて貯金を取り崩したため、前年度より7.1億円減少しました。

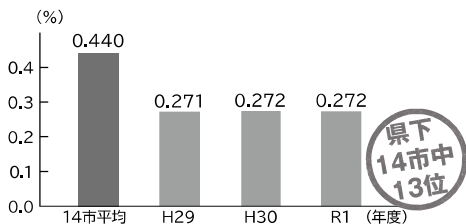
■経常収支比率

市税や普通交付税等経常的に入ってくるお金を、社会保障費や人件費など経常にかかる経費にどのくらい使っているかを見る指標です。この比率が高いほど財源に余裕がないことになり、前年度より1.7ポイント悪化しました。



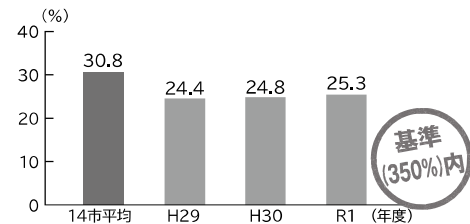
■財政力指数

標準的な行政活動を行うために必要な財源を、自力でどの程度調達できるかを見る指標です。指数が小さいほど財政力が弱く、交付税や補助金などに頼っていることを示します。



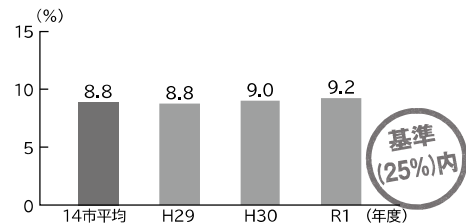
■将来負担比率

借金の返済や職員の退職金など、将来支払わなければならない負債が、収入に対してどの程度かを示す指標で、前年度より0.5ポイント増えました。この割合が高くなるほど、将来財政を圧迫する可能性が高いということになります。






■実質公債費比率




収入に対する一般会計などの借金の返済の割合を見るものです。この割合が高くなるほど資金繰りが悪くなっていることとなります。18%を超えると、借金をするときの国の許可が必要になります。






市の予算はこんなことに使いました

一般会計の歳出を市民1人当たりで換算すると、年間で74万8,471円(R2.3.31現在の人口で計算)。市税の収入は、1人当たり9万6,762円ですから、不足する65万1,709円は地方交付税や国・県からの支出金などで補っていることになります。

| 項目 | 民生費 | 総務費 | 公債費 |
|----------|--|---|---|
| 決算額 | 170億1,801万円 | 147億7,563万円 | 72億1,198万円 |
| 市民1人当たり | 21万5,910円 | 18万7,461円 | 9万1,499円 |
| 決算に占める割合 | 28.8% | 25.0% | 12.2% |
| 主な事業 | 高齢者、障がい者、児童の福祉推進などに  | 総務・財産管理、企画調整、地域振興、税務事務、複合施設建設などに  | 施設整備などで借ったお金の返済に  |

| 項目 | 衛生費 | 教育費 | 土木費 |
|----------|--|---|---|
| 決算額 | 57億8,593万円 | 37億194万円 | 32億9,601万円 |
| 市民1人当たり | 7万3,407円 | 4万6,967円 | 4万1,817円 |
| 決算に占める割合 | 9.8% | 6.3% | 5.6% |
| 主な事業 | 健康増進事業やごみ、し尿処理などの環境保全に  | 学校の運営管理やスクールバスの運行、施設整備などに  | 道路、河川、公園、市営住宅の整備などに  |

| 項目 | 農林水産業費 | 消防費 | その他の経費 |
|----------|--|--|--|
| 決算額 | 23億4,932万円 | 22億9,425万円 | 25億6,144万円 |
| 市民1人当たり | 2万9,806円 | 2万9,107円 | 3万2,497円 |
| 決算に占める割合 | 4.0% | 3.9% | 4.4% |
| 主な事業 | 農業、林業、水産業の振興などに  | 消防活動や消防施設の整備に  | 商業、観光、議会運営、災害復旧費などに  |